

“KANAGAWA” 福祉タイムズ

2004 8 No.633

発行日 2004年（平成16年）8月15日
毎月1回15日発行
発行所 〒221-0844 横浜市神奈川区沢渡4-2
社会福祉法人 神奈川県社会福祉協議会
TEL045-311-1423 FAX045-312-6302
http://www.progress.co.jp/members/jinsyakyo/
編集発行人 平本邦夫
定価 100円（税・郵送料込）
印刷所 株式会社 神奈川機関紙印刷所
昭和27年1月30日 第三種郵便物認可



「風になる…」小平英博さんは船舶免許を取ろうとしていた16歳の時に、事故で車いすの生活になった。船は諦めていたが法改正で取得可能となったことを知り、努力を重ね1級免許を取得した。昨年、障害者の海洋スポーツ支援を行う「ヨットエイド神奈川」を知りメンバーの一員となった。「免許は取ったもののその先に進めませんでした。仲間ができたからヨットに乗ることができました。夢は自分で舵を握り外洋に出ること。どこまでできるか挑戦したくて、自分のヨットで研究中です」と話す。（写真・文 菊地信夫）

あんぐる

横浜駅界隈は一日中ひと、人、ヒトでこつたがえしています。その雑踏の中を通勤していますが、最近、人の間をぬって歩けなくなっています。加齢によるものと諦めています。若い人によつかり、睨まれると、「私だって十年前までは、あなたよりもっと上手にスイスイ歩けたわよ！」と小さな声でブツブツと言っています。

亡くなった父が、よく「お前の話し方は早口で品がない」と言っていました。

その時は、「何故？子どもの頃から同じような話し方なのに」と思っていました。

わが共同募金会にも、早口の職員がいます。電話で話しているのを聞いていると、自分の話している速さに、自分で戸惑っていることがあります。

話したいことがいっぱいあるのに、時間がないからというのによく分かりますが、電話の相手には、それが分かってもらえているのだろうか心配になります。その実、私も彼の話を聞き取れないことがあるのです。父は私の話を聞き取れなかったということが、今になってようやく分かりました。

それ以来、ゆっくり話すようになりました。年を重ねないと分からないこともあります。

県共同募金会事務局長 岡村良子

目次

住民参加に基づく社協組織・事業運営に向けて……2・3
「かながわ障害者IT支援ネットワーク」発足……4
運営適正化委員等選考委員会候補者の公示……5
痴呆性高齢者GHの外部評価結果公表へ……6
長寿社会開発センターいきいきはつらつ……7
連載・つながりをもとめて(5)……10・11